

# SAQINA<sup>®</sup> Beauty Program

saqina ✨  
**Lulucie** LEDライト付

サキナルルシェ

取扱説明書 **保管用**

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)と  
「安全のために必ずお守りください」(4～10ページ)を必ずお読みください。  
また、いつも手元に置いてご使用ください。

saqina

# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
個々に示した注意事項は本器を安全に正しくご使用いただき、  
あなたや周りの人々への危険や損害を、未然に防止するためのものです。  
誤った取扱いをすると生じる内容を次のように区分しています。

## いずれも安全のために必ずお守りください。

- ⚠ **危険** 死亡や重傷などの人身事故の原因となる可能性が高く想定される場合。
- ⚠ **警告** 死亡や重傷などの人身事故の原因となる可能性が想定される場合。
- ⚠ **注意** 傷害などの人身事故や、家財などに損害を与える原因となる可能性が想定される場合。

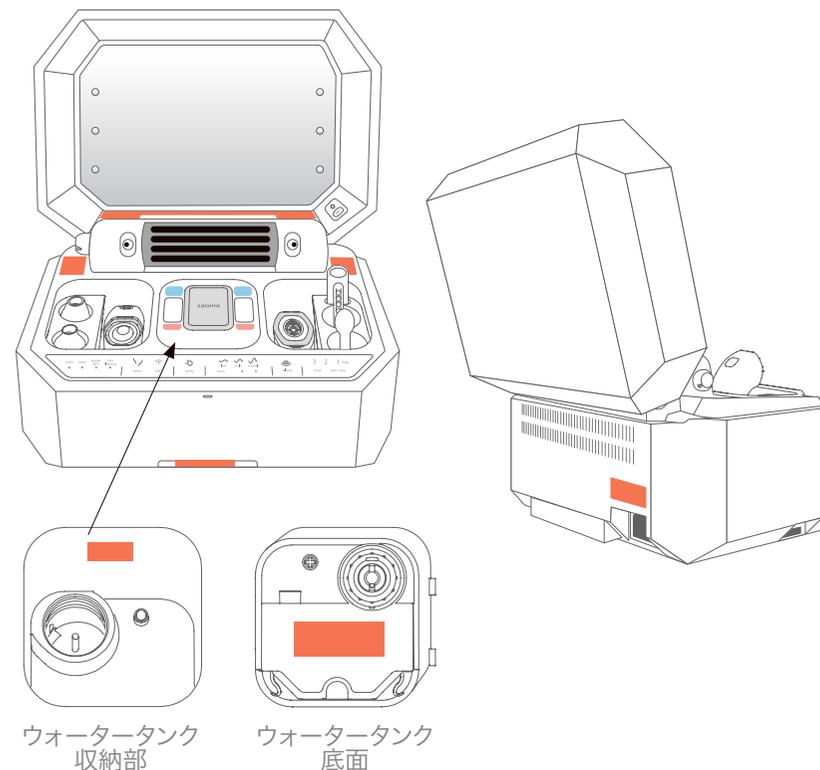
### 絵表示の例

- ⊘ 記号は、してはいけない行為であることを告げるものです。  
具体的な内容は、⊘ の近くに説明で示してあります。
- ❗ 記号は、しなければならないことを伝えるものです。  
具体的な内容は、❗ の近くに説明で示してあります。

本書をお読みにになった後は、  
ご使用者がいつでも見られるところに、大切に保管してください。

## 警告ラベル表示位置

本器には危険に対する情報を記載した警告ラベルが、  
イラストの■位置に貼付してあります。



## 目次

4-10 安全のために必ずお守りください

## サキナルルシェ

11-13 各部の名前と機能

14-16 ご使用前の準備

17-19 ご使用方法（スチームステップ）

20-21 ご使用方法（テスラーステップ）

22-23 ご使用方法（クリーナーステップ）

24 ご使用方法（赤外線ステップ）

25 全ステップが終了したら

26-27 設定変更

（ウェルカムメロディー音量）

（タイマーメロディー音量）

（ブザー音量）

28-29 Q & A

30-31 本器のお手入れ

32-33 タンクの洗浄

34 保管・アフターサービス

35 仕様・販売元・製造元

36 お問い合わせ窓口一覧

# 安全のために必ずお守りください。

## 肌や身体へのトラブル防止

### ⚠ 危険

■ 下記のような医療用電子機器との併用はしない。

- ペースメーカーなどの体内植（埋）込型医療用電子機器
- 心電計などの装着型医療用電子機器
- 人工心肺などの生命維持用電子機器

医療用電子機器に誤動作を招く原因となりますので、絶対に使用しないでください。



禁止

### ⚠ 警告

■ 皮膚科通院中、または皮膚科の薬を使用の方は、本器を使用しない。

肌のトラブルの原因となります。

■ 本器を治療目的として使用しない。

本器は顔のお手入れをするための美顔器です。それ以外の目的でご使用になると、事故やトラブルの原因となります。



禁止

■ 下記の方は必ず医師と相談のうえ使用する。

- 心臓に障害のある方、血圧に異常のある方、悪性腫瘍のある方、知覚障害のある方、首から上のお手入れする部位に、歯科用のインプラントや、歯の金属製の詰め物・被せ物以外に金属が入っている方、何らかの病気で通院加療中の方。

事故やトラブルの原因となります。



必ず守る

### ⚠ 注意

■ 皮膚に炎症（日焼け、赤み、湿疹、かゆみなど）があるときは本器を使用しない。

肌のトラブルの原因となります。

■ 幼児には使用しない。

■ 体調が悪いときや、身体に異常を感じる時は本器を使用しない。

■ テスラマッサージ・クリーナーは、くちびると目の周りには行わない。

事故やトラブルの原因となります。



禁止

■ ご自分の肌質に合った「スキントイプ別コース」で使用する。

■ 妊娠中は「妊娠中の方用」コースで使用する。

※ご使用前に、サキナビューティープログラムマニュアルの「スキントイプチャート」で、肌質をご確認のうえ、「スキントイプ別コース」に記載されている使用時間、使用回数、使用方法を正しく守り、使いすぎのないようにご使用ください。

■ 皮膚の弱い方、アレルギー体質の方は無理をせず、担当アドバイザーまたはスキンケアフリーダイヤルへ相談する。

■ 本器を使用中、肌や身体に痛み、異常を感じたときは、ただちに使用を中止し、担当アドバイザーまたはスキンケアフリーダイヤルへ相談する。

■ 「スキントイプチャート」でご自分の肌質が確認できなかったり、わからない場合は無理に使用せず、担当アドバイザーまたはスキンケアフリーダイヤルへ相談する。

肌や身体へのトラブルの原因となります。

スキンケアフリーダイヤル ☎ 0120-240-114



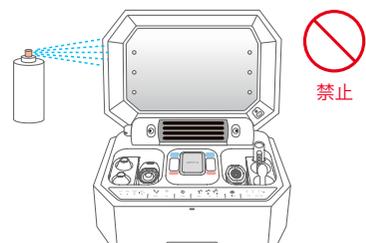
必ず守る

## 本体のトラブル防止

### ⚠ 警告

- 引火性のもの（アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど）の近くで使用しない。

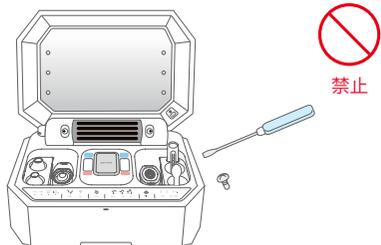
やけどや火災などの原因となります。



- 絶対に改造、分解、修理をしない。

発火や異常動作によるけがや事故の原因となります。

※ 修理はマシンプリーダイヤル、またはコメット電機 HP「お客様サポート」へご依頼ください。



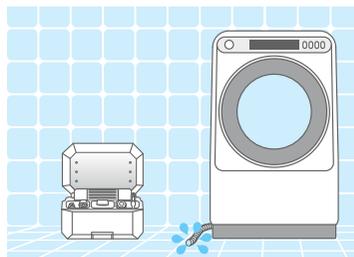
- 下記のような場所で使用や保管をしない。

- お風呂場や洗面台の上など水のかかりやすい場所。
- 湿気やほこりの多い場所や、極端に温度の高いストーブのそばなど。

火災や感電・故障の原因となります。

- 幼児の手の届く場所。

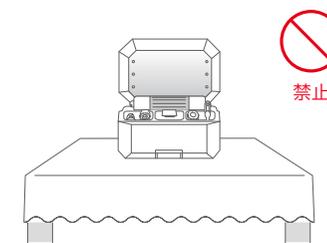
誤飲による事故や、やけど、感電、けがの原因となります。



### ⚠ 注意

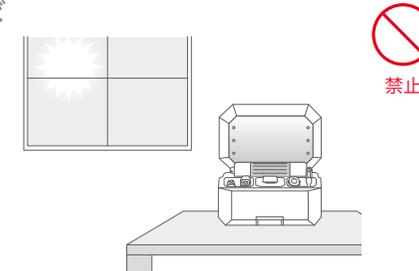
- 熱に弱い敷物やテーブル、台の上では使用しない。

家財に損害を与える原因となります。



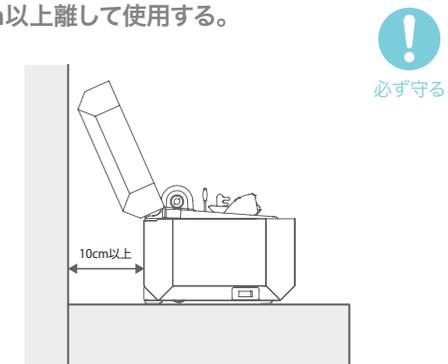
- 直射日光が当たる場所や暖房機器の近くなど温度が高くなる場所に保管しない。

変形や変色の原因となります。



- 排熱口から周囲のもの（壁など）とは、10cm以上離して使用する。

家財に損害を与える原因となります。



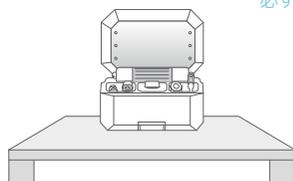
# 安全のために必ずお守りください。

## ⚠ 注意

- 水平な場所で使用する。  
けがや故障の原因となります。



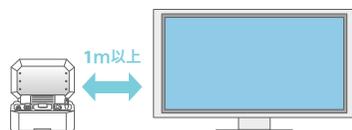
必ず守る



- テレビ、ラジオ、パソコンなど、周辺の機器から  
1メートル以上離れて使用する。

周辺の電子機器に誤動作を招く原因となります。

※ 1メートル以上離れても誤動作する場合は、  
コンセントを変えて、より離れた場所で使用してください。



必ず守る

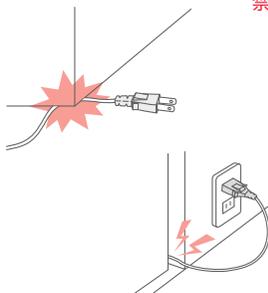
## 電源コードのトラブル防止

## ⚠ 警告

- 専用の電源コード以外は使用しない。
- 専用の電源コードを他の商品に使用しない。  
やけどやショートによる火災などの原因となります。
- 電源コードを無理に折り曲げたり、重い物をのせたり、  
はさみこんだりしない。

感電やショートによる火災などの原因となります。

※ 電源コードの破損や接触不良など、お気づきの際は、  
ただちに使用を中止しマシンフリーダイヤル、または  
コメット電機 HP「お客様サポート」へご連絡ください。



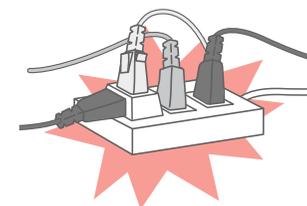
禁止

- 濡れた手で電源プラグや電源コネクターを抜き差ししない。  
感電やけがの原因となります。



禁止

- タコ足配線などで、配線器具の定格を超える使い方をしない。  
発熱による火災の原因となります。

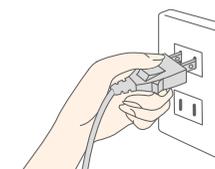


禁止

- 必ず家庭用電源（AC100V）で使用する。  
火災や感電・故障の原因となります。

- 電源プラグや電源コネクターは、根元まで確実に  
差し込む。

感電やショートによる火災などの原因となります。

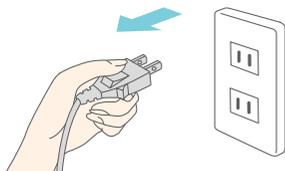


必ず守る

## ⚠ 警告

- 電源プラグ・電源コネクタを抜くときは、コード部分を引っ張らずに、電源プラグ・電源コネクタを持って抜く。

電源コードが断線し、やけどや感電・ショートによる火災などの原因となります。



必ず守る

- 異常、故障時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

火災や感電・けがの原因となります。

〈異常・故障例〉

- ・電源コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・本体が変形していたり、こげくさいにおいがする。

※ お気づきの際は、ただちに使用を中止しマシンフリーダイヤル、またはコメット電機 HP「お客様サポート」へご連絡ください。

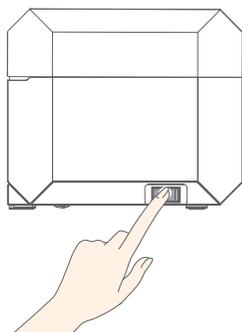


電源プラグを抜く

- 使用後は必ず電源を切る。

- 長期間（数週間以上）使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜く。

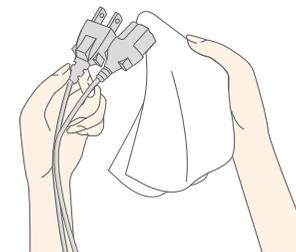
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。



必ず守る

- 電源プラグと電源コネクタは、月に 1 回乾いた布でゴミやほこりを拭き取る。

湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



必ず守る

## スチーマーのトラブル防止

### ⚠ 注意

- ウォータータンクには水道水以外のもの(香料・洗剤など)は入れない。また、排水したお湯を再度使用しない。

スチーム噴出口から湯滴が出たり、機能が正常に働かないなど、やけどや故障の原因となります。

※使用できない水

ミネラルウォーター／地下水／温泉水／アルカリイオン水／生理食塩水／弱酸性水／カルシウム製剤を添加したアルカリイオン整水器・ミネラルを添加した浄水器からつくる浄水

※ウォータータンクの水は、本器でのみ使用してください。

※浄水システムを設置されていて、水道水が

使用できない場合は、マシンフリーダイヤル、またはコメット電機 HP「お客様サポート」へご連絡ください。



禁止

- ウォータータンクには40℃以上のお湯を入れない。

やけどや変形・破損の原因となります。

# 安全のために必ずお守りください。

## ⚠ 注意

■ スチーマー使用中は本体を動かさない。

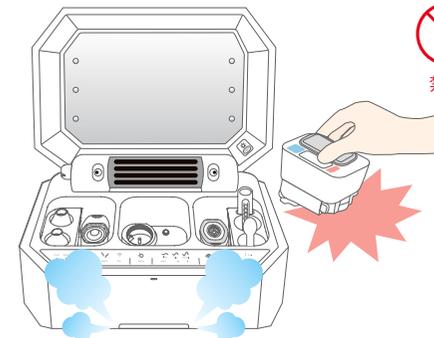
■ スチームを浴びながら角度調整をしない。

スチーム噴出口から湯滴が出てやけどの原因となります。



■ スチーマー使用後 10 分間は、  
ウォータータンクを取り外さない。

使用直後、ウォータータンクを取り外すと高温のお湯が排水され、やけどや家財に損害を与える原因となります。



■ スチーム噴出口から 20cm 以内のスチームに直接顔や手を触れない。

■ スチーマー使用後 1 分間は、透明なスチームが出るため  
噴出口付近に顔や手を近づけない。

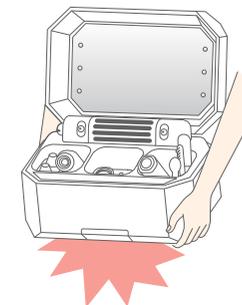
スチーム噴出口や噴出口から 20cm 以内のスチームは高温のためやけどの原因となります。

※ スチーム噴出時のテスラー、ガラス管の出し入れは手にスチームが触れないように十分注意してください。



■ ウォータータンク取り外し後、排水トレイにお湯が入っている状態で本体を動かさない。

排水トレイのお湯がこぼれやけどの原因となります。



■ スチーマー使用中または使用後 1 分間は  
本体カバーを閉めない。

故障の原因となります。



■ 使用中、及び使用後は排熱口周辺が高温になるため  
排熱口周辺に手などを近づけない。

やけどの原因となります。



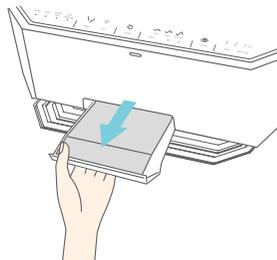
### ■ ウォータータンクの水と排水トレイのお湯は毎回捨てる。

ウォータータンクの水は清潔を保つためご使用后、毎回捨ててください。  
水アカの付着や異臭の原因となります。

排水トレイのお湯を毎回捨てないと、次回の排水時にお湯があふれ、やけどや家財に損害を与える原因となります。

### ■ 排水トレイのお湯を捨てるときは 手にかからないように注意する。

やけどの原因となります。



### ⚠ 注意

### ■ tank cleaning ランプが点灯したら、すぐに本器専用「タンク洗浄キット」で タンク洗浄を行う。

タンク洗浄を行わないと、多量に水アカが付着し、スチーム噴出口から湯滴が出たり、  
機能が正常に働かないなど、やけどや故障の原因となります。

※ タンクの洗浄方法は、P32、33をよくお読みのうえ  
正しく行ってください。



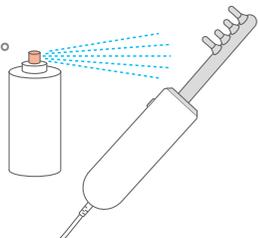
### テスラーのトラブル防止

### ⚠ 警告

### ■ 整髪料などを塗布してテスラーマッサージを行わない。

### ■ 放電しているガラス管に引火性のもの(アルコール、 シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど)を絶対に 近づけない。

やけどや火災などの原因となります。



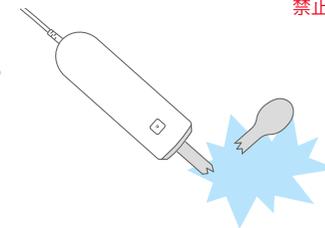
### ⚠ 注意

### ■ ガラス管を落としたり、ぶつけたりしない。

### ■ ガラス管は強く押しつけない。

けがや破損の原因となります。

※ 使用可能な状態でも、表面にひびが入っている場合があります。  
表面をよく確認して、ひびなどがありましたらご使用を中止して  
ください。



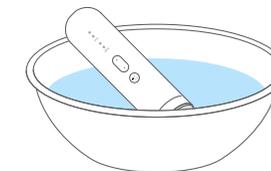
### クリーナーのトラブル防止

### ⚠ 警告

### ■ クリーナーを水につけたり、浴室内やぬれた手で使用しない。

感電やショートのおそれがあります。

※ 本器に防水性はありません。



### ⚠ 注意

### 乾電池

乾電池の取扱いについては下記の事項をお守りください。

### ■ 乾電池に表示してある注意内容を必ずお守りください。

### ■ 乾電池は+-極を確かめ、正しく入れてください。

### ■ 使い切った乾電池は、すぐに取り出してください。

### ■ クリーナーを長期間使用しないとき、または付属のクリーナー電源コードを 使用する場合は、乾電池を取り出してください。

### ■ 使用推奨期限内の乾電池を使用してください。

乾電池の発熱、破裂、液漏れによるけがや周囲汚損の原因となります。



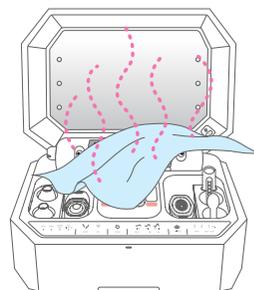
# 安全のために必ずお守りください。

## 赤外線トラブル防止

### ⚠ 警告

- 赤外線カバーを紙、ビニール、布などで覆わない。

過熱により発火し、やけどや火災などの原因となります。



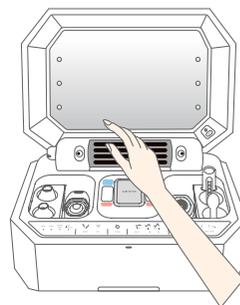
### ⚠ 注意

- 赤外線の使用直後は、赤外線カバーには触れない。

やけどの原因となります。

- 赤外線の使用直中または使用後3分間は  
本体カバーを閉めない。

故障の原因となります。



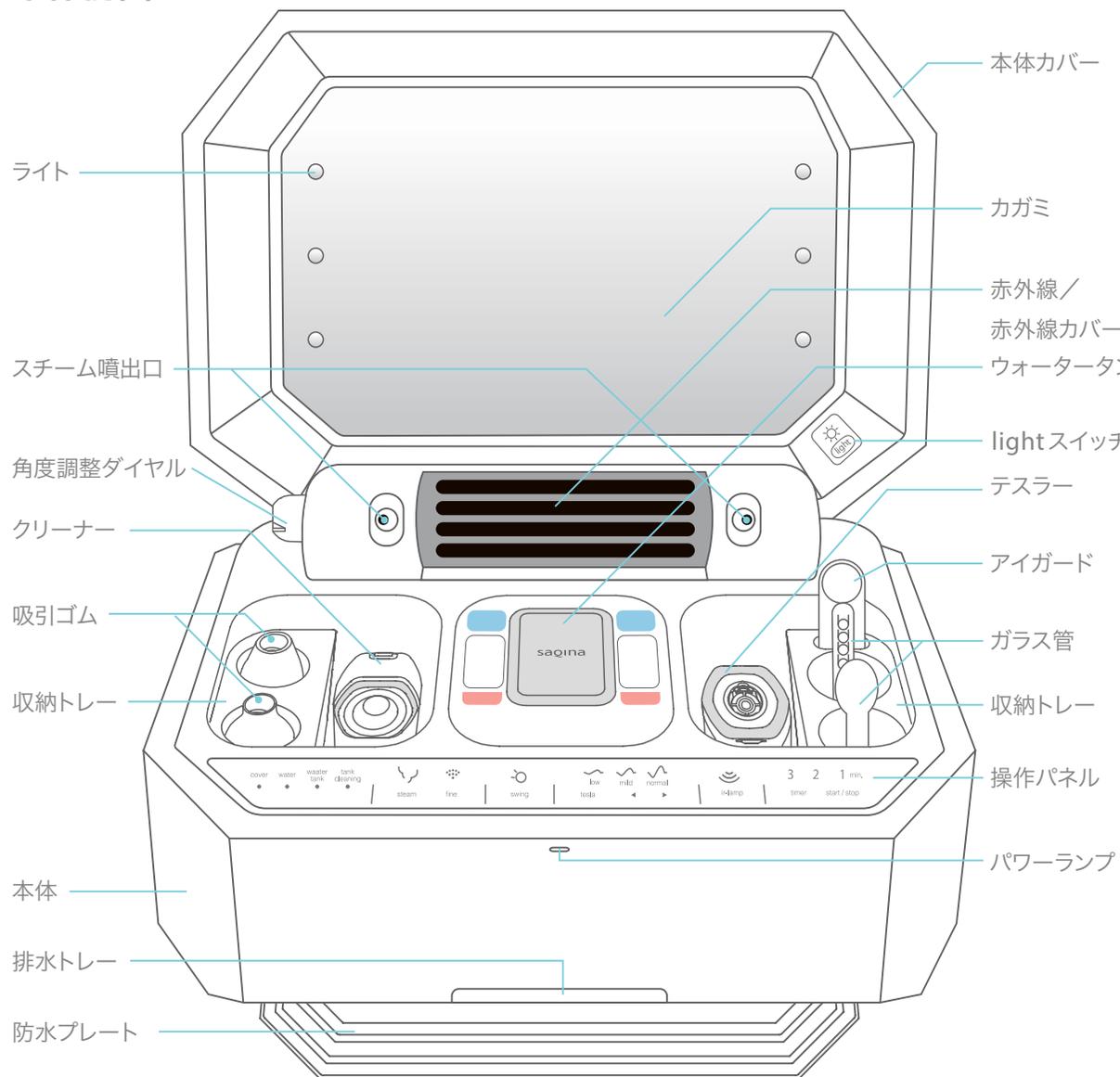
- 赤外線使用時は付属の専用アイガードで  
必ず目を保護する。

身体トラブルの原因となります。

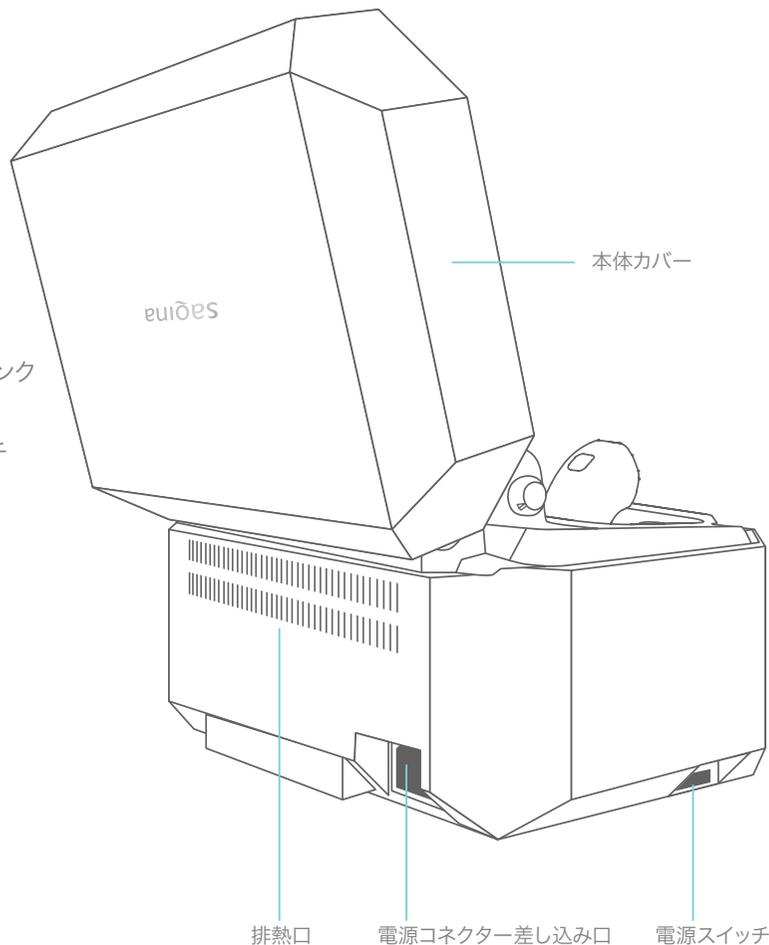


# 各部の名前と機能

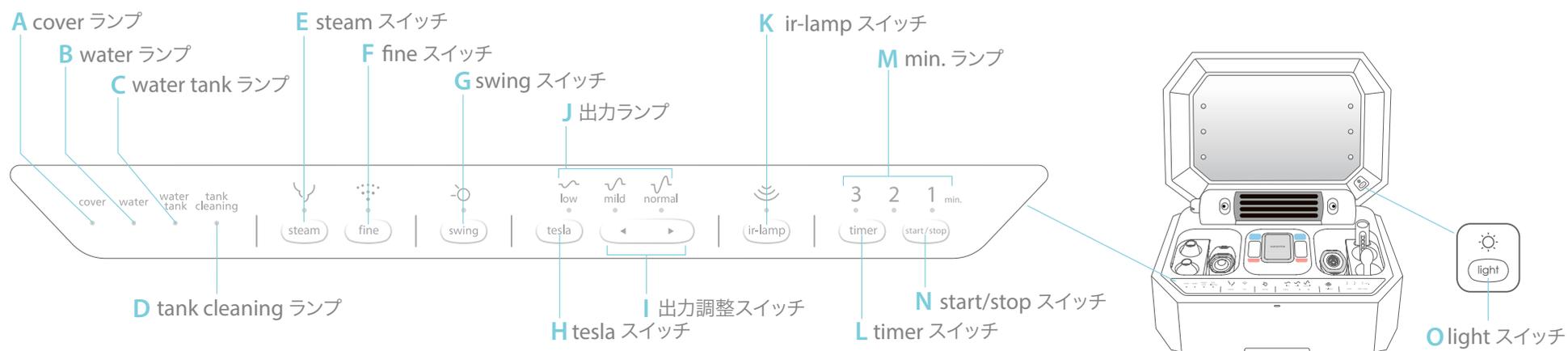
## 本体前面



## 本体背面および左側面



## 操作パネルの各名称と操作方法



### A cover ランプ

本体カバーが使用範囲まで開いていない場合に点灯します。

### B water ランプ

タンク内の水量が不足の場合に点灯します。

### C water tank ランプ

ウォータータンクが未装着の場合に点灯します。

### D tank cleaning ランプ

タンク洗浄の時期をランプの点灯でお知らせします。

### E steam スイッチ

スイッチを押すとスチーマーが作動し、もう一度押すと終了します。

### F fine スイッチ

スイッチを押すとファインが作動し、もう一度押すと終了します。

### G swing スイッチ

スイッチを押すとスイングが作動し、もう一度押すと止まります。

### H tesla スイッチ

スイッチを押すとテスラーが作動し、もう一度押すと終了します。

### I 出力調整スイッチ

「◀」「▶」のスイッチでテスラーの出力を調整します。

### J 出カランプ

テスラーの出力が3段階で表示されます。

### K ir-lamp スイッチ

スイッチを押すと赤外線ランプが点灯し、もう一度押すと消灯します。

### L timer スイッチ

スイッチを押して使用時間をセットします。

### M min. ランプ

タイマーの時間をランプの点滅でお知らせします。

### N start/stop スイッチ

スイッチを押すとタイマーが作動し、もう一度押すと終了します。

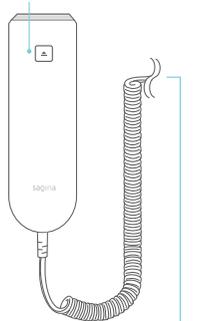
### O light スイッチ

スイッチを押すとライトが点灯し、もう一度押すと消灯します。

## 各部品

### テスラー

ガラス管取り外しボタン



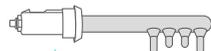
(本体に接続されています)

### スプーン型ガラス管



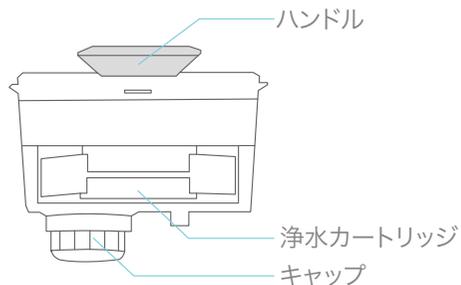
ソケット

### クシ型ガラス管



ソケット

### ウォータータンク

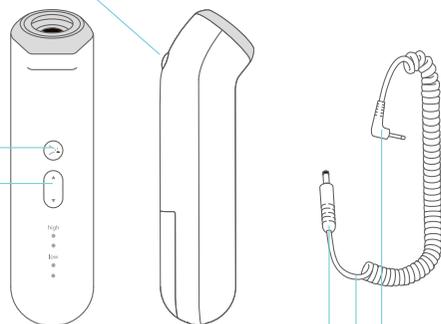


※初めてご使用するとき、本体やウォータータンク  
収納部に水滴が付着していることがあります。  
(検査時に付いた水で、衛生上問題はありません)

### クリーナー

吸引ゴム取り外しボタン

電源スイッチ  
吸引力調整スイッチ



クリーナーストレートプラグ差し込み口

クリーナーストレートプラグ (クリーナー側)

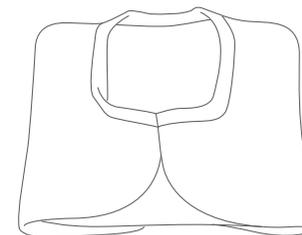
クリーナー電源コード

クリーナーLプラグ (本器側)

### 吸引ゴム



## 付属品



ケープ



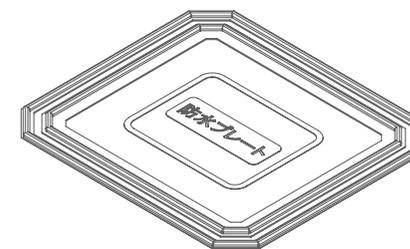
専用アイガード



電源コード

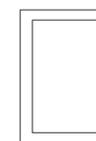


単4形アルカリ乾電池  
(LR03) 2本

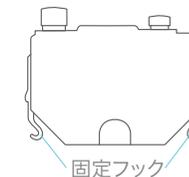


防水プレート

### タンク洗浄キット



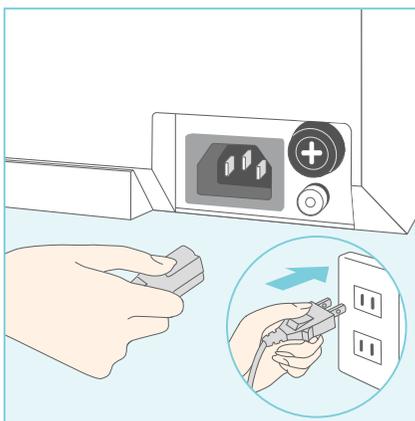
タンク洗浄剤



浄水カートリッジ

# ご使用前の準備

## 本器のセット



### 1 電源コネクタを差し込む

付属の電源コードの電源コネクタを、本体背面の電源コネクタ差し込み口に、次に電源プラグを家庭用電源（AC100V）のコンセントにそれぞれ差し込んでください。

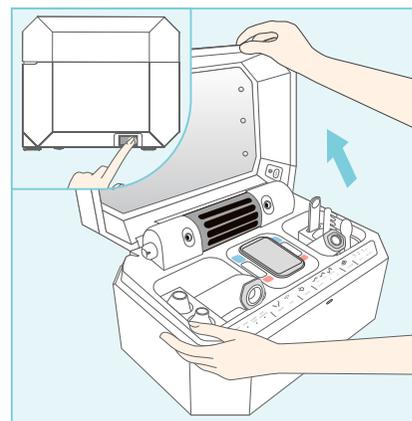


### 2 防水プレートを差し込む

本体下に図のような向きで差し込みます。

※排水したときにこぼれた水を受けるためのプレートです。

※排水トレーを抜いた際に、水がこぼれていないか確認してください。こぼれていた際は布などで拭き取ってください。

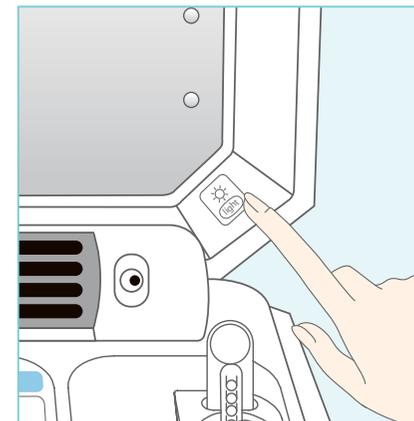


### 3 電源を入れ、本体カバーを開ける

本体左側面下部の電源スイッチを「I」にして電源を入れ、本体カバーを使用範囲まで開けます。

※パワーランプが点灯し、ウェルカムメロディーが流れます。

※ coverランプが消灯すると使用範囲となります。



### 4 ライトの点灯

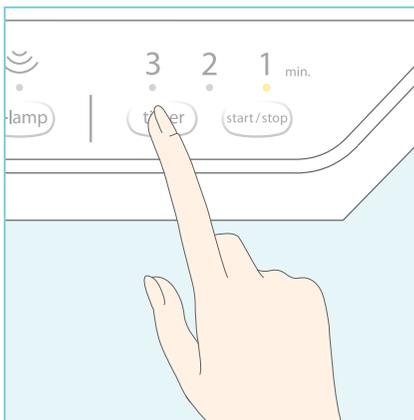
本体カバー右隅のlightスイッチを押してください。ライトが点灯します。もう一度押すと消灯します。

※ライトは本体カバーを閉めても、自動消灯しませんので、lightスイッチを押して消灯してください。

※電源を切ると、消灯します。

## タイマーのセット

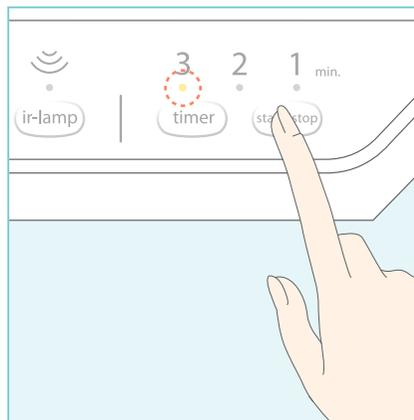
各ステップでは、使用時間厳守のためタイマーをご使用ください。各ステップに入る前に、あらかじめタイマーの操作方法をよく理解してください。なお、タイマーは他の機能とは連動していません。



### 1 使用時間をセットする

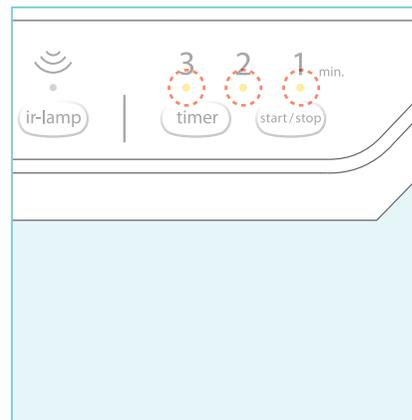
「timer」スイッチを押して使用時間をセットします。

※「timer」スイッチを押すたびに、min.ランプが1min.→2min.→3min.→1min.の順で点灯し、設定時間が繰り返されます。



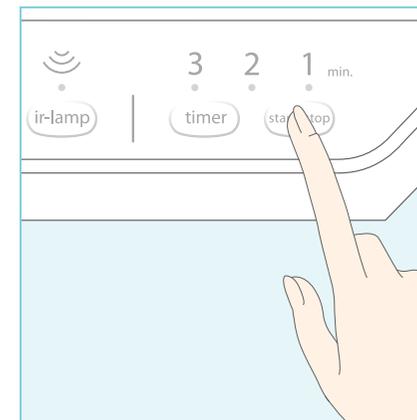
### 2 タイマーのスタート

「start/stop」スイッチを押します。設定時間のmin.ランプが点滅しタイマーが作動します。



### 3 設定時間が経過したら

設定時間が経過するとタイマーメロディーが流れ、min.ランプが全て点滅します。



### 4 タイマーを切る

「start/stop」スイッチを押し、タイマーを終了させます。

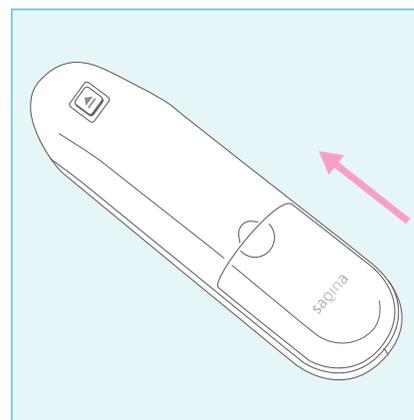
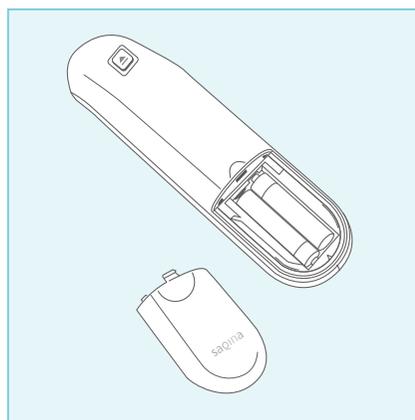
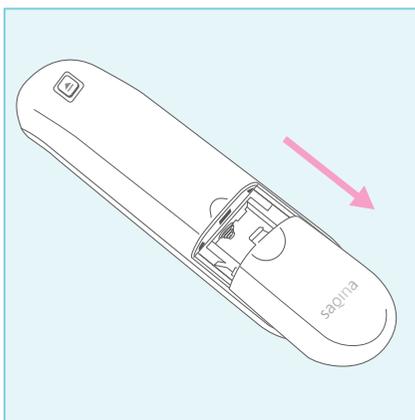
## タイマーの設定変更

タイマーが作動し始めてから設定変更したい場合は、「start/stop」スイッチを押し、タイマーを終了させてから、もう一度設定します。

## クリーナー 乾電池のセット

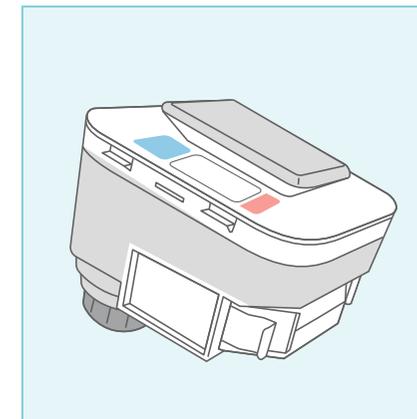
乾電池を入れる際は、次の方法で正しく行ってください。

⚠注意 必ずスイッチ OFF の状態で電池カバーを外してください。



## 浄水カートリッジ 水の浸透

初めてご使用になるときは、浄水カートリッジに水を浸透させてください。



### 1 電池カバーを取り外す

電池カバーを矢印方向にスライドさせます。

#### 乾電池の寿命

単4形アルカリ乾電池（LR03）2本で、週1回ご使用の場合、約6ヶ月使用できます。

※付属の乾電池は動作確認用のため、通常の乾電池より早く消耗する場合があります。

### 2 乾電池を入れる

単4形アルカリ乾電池2本を入れます。

※新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。

※アルカリ乾電池（単4形）以外は使用しないでください。（他の乾電池では、吸引力や使用回数が異なります。）

※乾電池が液漏れしたときは使用を止め、マシンフリーダイヤル、またはコメント電機HP「お客様サポート」へご連絡ください。

※使用済みの乾電池は分別廃棄してください。

### 3 電池カバーを取りつける

電池カバーを矢印方向に「カチッ」と音がするまでスライドさせます。

#### ⚠注意

■乾電池に表示してある注意内容を必ずお守りください。

■乾電池は+-極を確かめ、正しく入れてください。

■使い切った乾電池は、すぐに取り出してください。

■クリーナーを長期間使用しないとき、または付属のクリーナー電源コードを使用する場合は、乾電池を取り出してください。

■使用推奨期限内の乾電池を使用してください。

守らないと乾電池の発熱、破裂、液漏れによるけがや周囲汚損の原因となります。

### 浄水カートリッジに水を浸透させる

P17-2と同様に水を入れ、キャップを下にして水平な場所に約10秒置いてください。

※浄水カートリッジに水を浸透させないとタンク内への注水に時間が掛かったり、注水されない場合があります。

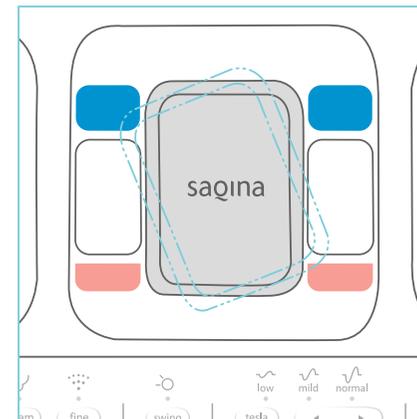
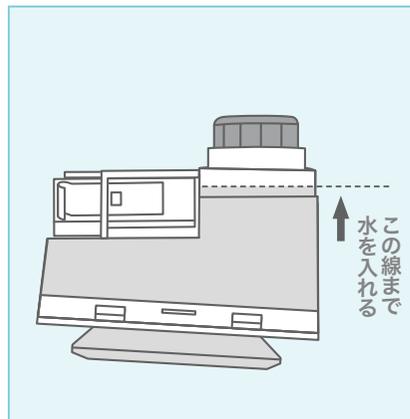
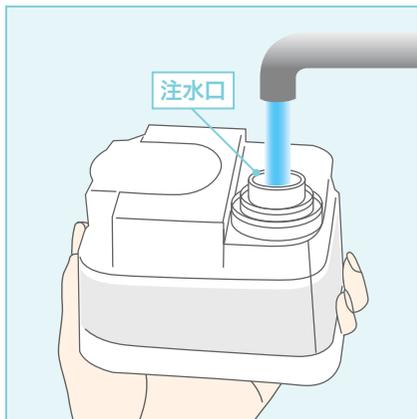
※長期間のご使用がなかったとき、浄水カートリッジを交換したときは、浄水カートリッジに水を浸透させてください。

## ご使用方法：スチームステップ スチーマーのご使用方法

### お顔全体に微粒子の蒸気を浴びます。

ご使用の前にサキナビューティープログラム マニュアルの「スキントイプチャート」で、ご自分の肌質を確認のうえ、「スキントイプ別コース」に記載されている使用時間、使用回数と各ステップの使用方法を正しく守りご使用ください。

### タンクへの注水



### 1 ウォータータンクを取り外す

ハンドルを左に回しウォータータンクを取り外します。

〈water tankランプ点灯〉

※ ウォータータンクを取り外すと、本体内の水が自動で排水されます。ウォータータンクを取り外したときは、毎回排水トレイの水を捨ててください。捨てないとあふれます。

### 2 ウォータータンクに水を入れる

ウォータータンクのキャップを外し、注水口から水を入れます。上右図のように注水口根元まで水を入れ、しっかりキャップを閉めます。

※ウォータータンクの表面についた水滴は、拭き取ってください。

※水を適量水位を超えるまで入れないと、waterランプが消えるまで時間がかかる場合があります。

#### ⚠注意

ウォータータンクには水道水以外のもの(香料、洗剤など)は入れないでください。また、排水したお湯を再度使用しないでください。P7の「使用できない水」をご参照ください。

スチーム噴出口から湯滴が出たり、機能が正常に働かないなど、やけどや故障の原因となります。

40℃以上のお湯を入れないでください。やけどや変形・破損の原因となります。

### 3 本体に取りつける

●の部分を押しながら、回転するハンドルが元の垂直位置に戻るまで押し込みます。

〈water tankランプ消灯〉

〈waterランプ消灯〉

取りつけるとwater tankランプが消え、本体に水が供給されるとwaterランプが消えます。(約20秒)

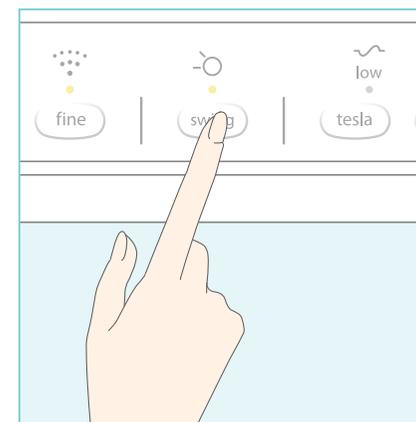
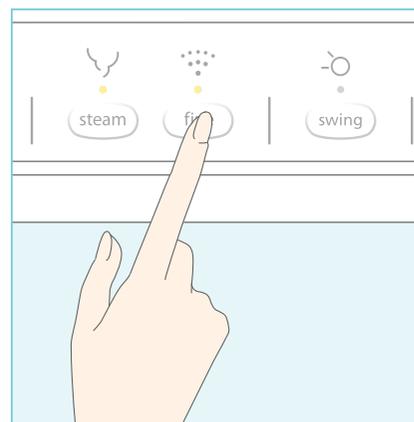
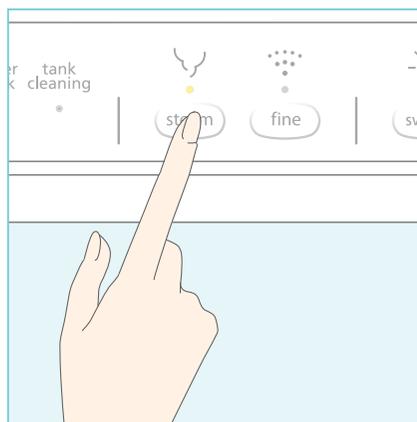
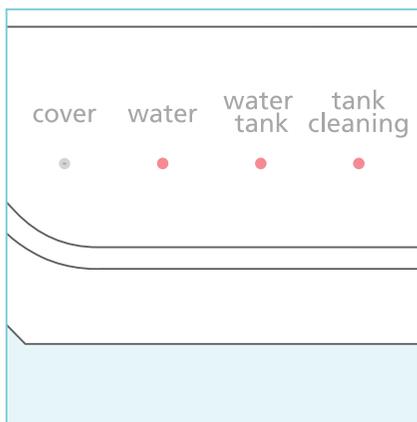
※取り付けの際にはハンドルが回ります。

※waterランプが再点灯することがありますが、その後消灯するまでお待ちください。

# ご使用方法：スチームステップ

スチーマーのご使用方法

## スチーマー操作



### 1 各ランプの消灯を確認する

〈waterランプ点灯〉

ウォータータンクに水を入れてください。

〈water tankランプ点灯〉

ウォータータンクが本体にしっかり取り付けられているか確認してください。

〈tank cleaningランプ点灯〉

P32の「タンクの洗浄」を行ってください。

### 2 「steam」スイッチを押す

〈steamランプ点灯〉

約1分でスチームが出はじめます。

※ スチームの出はじめは、スチーム噴出口から結露が出てくる場合がありますが異常ではありません。

⚠ 注意

スチーマーの使用途中や使用直後はウォータータンクを取り外さないでください。  
高温のお湯が排水され、やけどや家財に損害を与える原因となります。

### 3 「fine」スイッチを押す

スチームが出てきたら、「fine」スイッチを押します。

〈fineランプ点灯〉

ファインスチームになります。

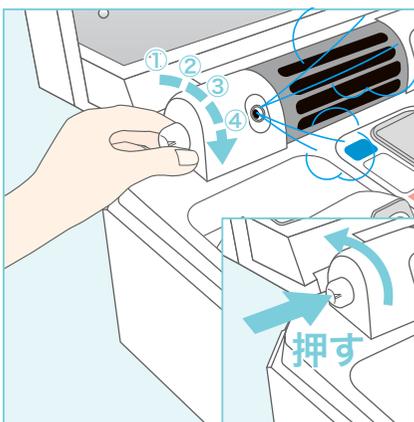
※ ファインスチームはご使用いただく環境などによって見えにくい場合があります。

### 4 「swing」スイッチを押す

〈swingランプ点灯〉

スチーム噴出口が上下にスイングします。

※ スイングを停止させたいときは、再度「swing」スイッチを押してください。



## 5 スチーム噴出口の角度を調整する

スチームの使用範囲は4段階にかえられます。角度調整ダイヤルを手前にゆっくり回して、適切な使用範囲に調整してください。

※角度調整ダイヤルは手前にしか回せません。

角度を上げるときは、角度調整ダイヤルを図のように押すと最上段に戻ります。再度、手前に回し角度を調整してください。

### ▲注意

スチームを顔に浴びながら角度調整を行わないでください。スチーマー使用中は、本体を動かさないでください。

スチーム噴出口から湯滴が出て、やけどの原因となります。



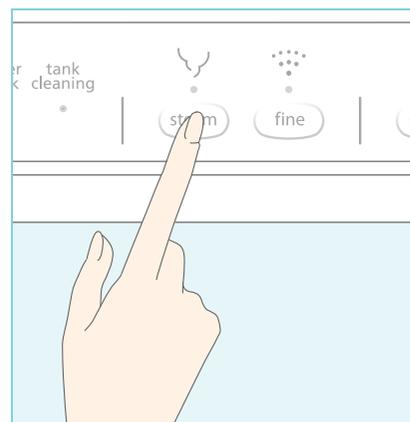
## 6 「お手入れ」

タイマーをセットした後、スチーム噴出口から、お顔を30cm離してファインスチームを浴びます。

※P15「タイマーのセット」にしたがって、使用時間をセットしてください。

### ▲注意

スチーム噴出口から20cm以内のスチームに直接顔や手を触れないでください。高温のため、やけどの原因となります。



## 7 設定時間が経過したら

タイマーメロディーが流れたら、「steam」スイッチを押し、終了させます。

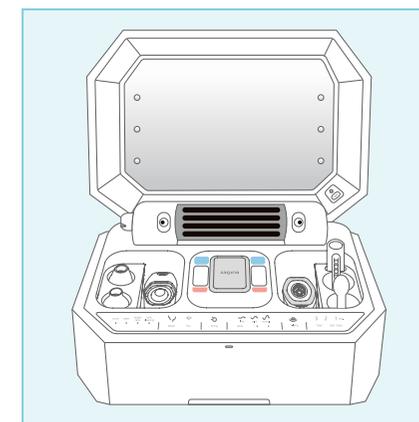
### ▲注意

スチーマー使用後1分間は、透明なスチームが出るため噴出口付近に顔や手を近づけないでください。

やけどの原因となります。

スチーマー使用中または使用後1分間は本体カバーを閉めないでください。

故障の原因となります。



## 8 スチーマーが終了したら

本体は動かさず、10分以上冷ましてください。

### ▲注意

スチーマー使用後10分間は、ウォータータンクを取り外さないでください。

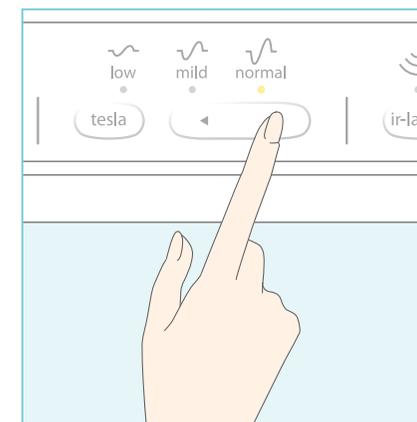
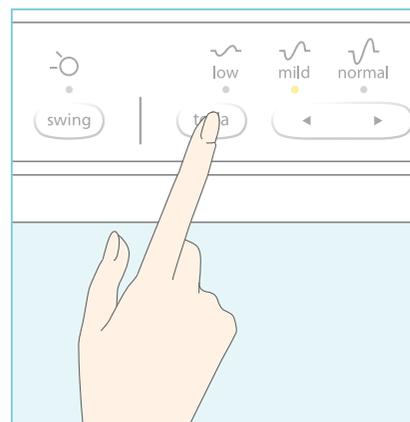
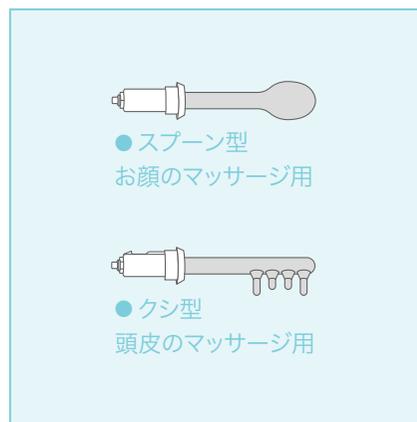
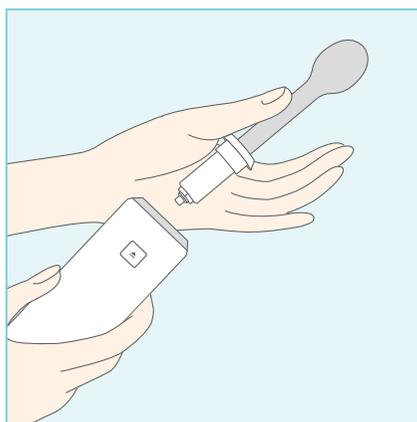
使用直後、ウォータータンクを取り外すと、高温のお湯が排水され、やけどや家財に損傷を与える原因となります。

# ご使用方法：テスラーステップ テスラーのご使用方法

## テスラー操作

ガラス管を滑らせるようにお肌をマッサージします。

ご使用前にサキナビューティープログラム マニュアルの「スキントイプチャート」で、ご自分の肌質を確認のうえ、「スキントイプ別コース」に記載されている使用時間、使用回数と各ステップの使用方法を正しく守りご使用ください。



### 1 ガラス管を取りつける

用途にあったガラス管を取り出し、ガラス管ソケットの突起とテスラーの溝を合わせ「カチッ」と音がするまで差し込みます。

#### ⚠ 注意

ガラス管を落としたり、ぶつけたりすると破損してけがの原因となります。取扱いには十分ご注意ください。

スチーム噴出時のテスラー、ガラス管の出し入れは手にスチームが触れないように十分注意してください。

噴出口から20cm以内のスチームは高温のため、やけどの原因となります。

### 2 「tesla」スイッチを押す

〈mildランプ点灯〉  
出力mildが作動します。

#### ⚠ 警告

放電しているガラス管に、引火性のもの（アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど）を絶対に近づけないでください。

やけどや火災の原因となります。

### 3 出力を選ぶ

出力調整スイッチ「◀」「▶」でお肌に合った出力にセットしてください。



## 4 「お手入れ」

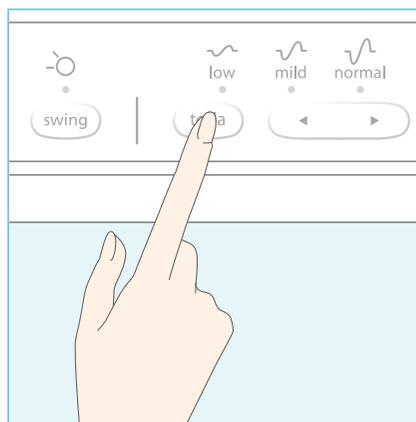
タイマーをセットした後、スチーム噴出口から顔を30cm離して、ファインスチームを浴びながらスプーン型ガラス管でマッサージします。

※ P15 「タイマーのセット」にしたがって、使用時間をセットしてください。

### ⚠ 注意

くちびるや目の周りのお手入れは行わないでください。

事故やトラブルの原因となります。



## 5 設定時間が経過したら

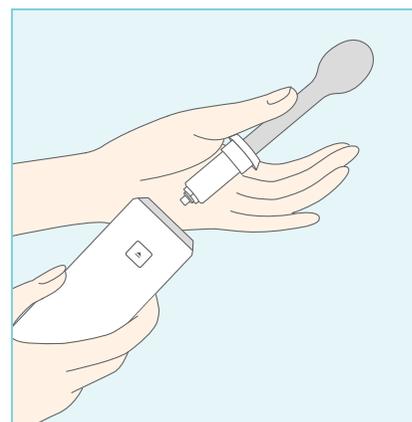
タイマーメロディーが流れたら、「steam」スイッチ、「tesla」スイッチを押し、終了させます。

※ 「tesla」スイッチは、約5分経過すると自動的に切れます。タイマー機能とは連動していません。

## オゾン発生について

テスラーマッサージの際に、ガラス管と皮膚接触部分にオゾンが発生しますが、使用時の吸入空気中のオゾン濃度は0.02ppm～0.04ppmと微量で、通常のご使用による弊害はありません。

【備考】労働環境基準では、1日8時間、1週40時間の正規の労働時間中反復暴露されても、健康に悪影響を及ぼさないオゾン許容濃度は0.1ppmとされています。



## 6 ガラス管を取り外す

ご使用後はテスラーを上に向けて「ガラス管取り外しボタン」を押しながら、ガラス管を取り外し、収納トレーに納めます。

※ご使用後、ガラス管に残った化粧品は、ティッシュペーパーなどで拭き取ってください。

### ⚠ 注意

テスラーを下に向けて「ガラス管取り外しボタン」を押さないでください。

ガラス管が落下して破損すると、けがの原因となります。



## ● 頭皮のマッサージ

クシ型ガラス管で頭皮をマッサージします。

※クシ型ガラス管は、フルコースのファインスチームステップを行っているときや全ステップ終了後などにご使用ください。

### ⚠ 警告

整髪料などを塗布してテスラーマッサージを行わないでください。

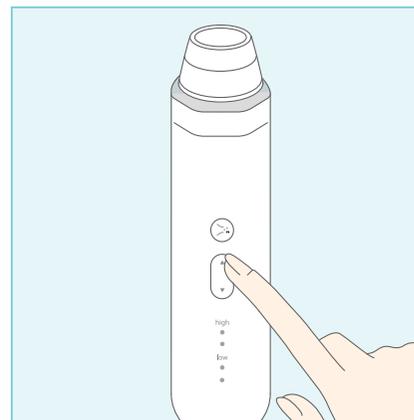
やけどや火災の原因となります。

## ご使用方法：クリーナーステップ クリーナーのご使用方法

**クリーナー操作** ※ご購入時は、P16の乾電池のセットにしたがって乾電池を入れて動作を確認してください。

皮膚表面や毛穴の汚れを吸引して取り除きます。

ご使用前にサキナビューティープログラム マニュアルの「スキントイプチャート」で、ご自分の肌質を確認のうえ、「スキントイプ別コース」に記載されている使用時間、使用回数と各ステップの使用方法を正しく守りご使用ください。



### 1 吸引ゴムを取りつける

クリーナーを取り出し、用途にあった吸引ゴムを取りつけます。



### 2 電源スイッチを押す

〈low表示ランプ(ブルー)点灯〉  
吸引力lowが作動します。



※上図の青い線で囲まれたランプが点灯します。

### 3 吸引力を選ぶ

吸引力調整スイッチ「▲」「▼」でお肌に合った吸引力にセットしてください。

※電源スイッチをONにしても動作しない、または吸引力が弱い場合は乾電池を交換するか、乾電池を取り出し、付属のクリーナー電源コードを接続してご使用ください。

### 4 「お手入れ」

皮膚表面や毛穴の汚れを吸引して取り除きます。

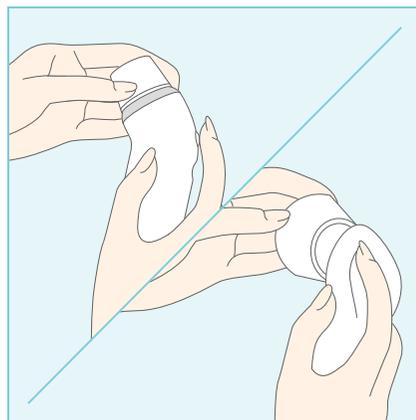
⚠注意

同じ所を何度もかけたり、皮膚を無理に引っ張ったりしないでください。また、目の周り、くちびるのお手入れはしないでください。



## 5 終了したら

電源スイッチを押し、OFFにします。



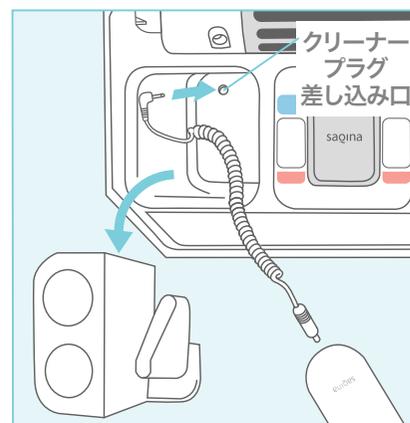
## 6 汚れをよく落とす

「吸引ゴム取り外しボタン」を押して、吸引ゴムを取り外します。  
クリーナーと吸引ゴムを収納トレーに収めます。収納する際は吸引ゴムの汚れをよく落としてください。

※P31「本機のお手入れ」をご参照ください。

## クリーナー電源コードの接続方法

収納トレーを本体より外し、クリーナーストレートプラグをクリーナーに、クリーナーLプラグを本器のプラグ差し込みに、それぞれ差し込んでください。  
収納トレーを本体に戻します。

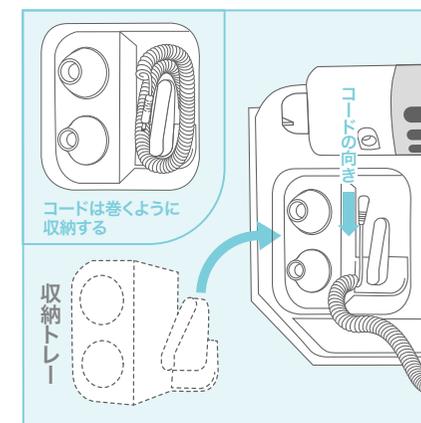


## クリーナー電源コードの収納方法

コードの向きに注意して、図のように収納してください。

### ⚠ 注意

クリーナー電源コードご使用後は、クリーナーよりクリーナーストレートプラグを必ず抜いて収納してください。  
抜かずに収納すると断線など故障の原因となります。

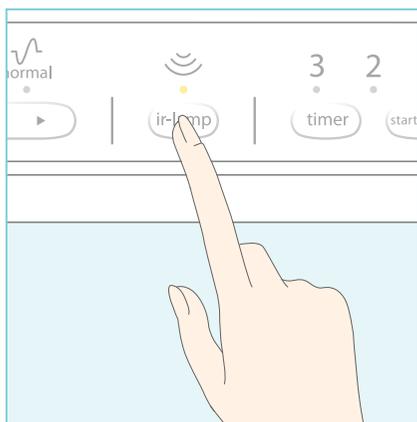


# ご使用方法：赤外線ステップ 赤外線のご使用方法

## 赤外線操作

お顔に赤外線を当てて、皮膚温度を高めます。

ご使用の前にサキナビューティープログラム マニュアルの「スキントイプチャート」で、ご自分の肌質を確認のうえ、「スキントイプ別コース」に記載されている使用時間、使用回数と各ステップの使用方法を正しく守りご使用ください。



### 1 「ir-lamp」スイッチを押す

〈ir-lampランプ点灯〉

赤外線ランプが点灯します。

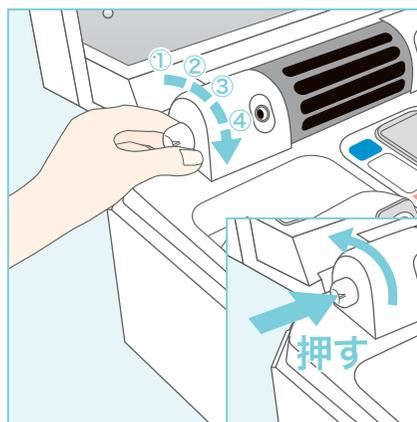
※ ir とは infrared の略で赤外線を意味します。

#### ⚠ 警告

赤外線カバーを紙・ビニール・布などで覆わないでください。  
過熱により発火し、火災の原因となります。

#### ⚠ 注意

赤外線の使用後や使用直後は、赤外線カバーに触れないでください。  
やけどの原因となります。



### 2 赤外線の角度を調整する

「swing」スイッチを押します。

〈swingランプ点灯〉

赤外線が上下にスイングします。

※スイングを停止させたいときは、再度「swing」スイッチを押してください。

赤外線の使用範囲は4段階にかえられます。角度調整ダイヤルを手前にゆっくり回して、適切な使用範囲に調整してください。

※角度調整ダイヤルは手前にしか回せません。

角度を上げるときは、角度調整ダイヤルを図のように押すと最上段に戻ります。再度、手前に回し角度を調整してください。



### 3 赤外線を当てる

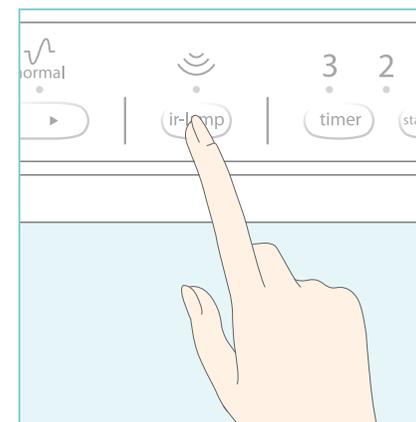
タイマーを1分にセットした後、専用アイガードで目を保護し、赤外線ランプから、お顔を30cm離して赤外線を当てます。

※P15「タイマーのセット」にしたがって、使用時間をセットしてください。

※赤外線とスチーマーの同時使用はできません。

#### ⚠ 注意

付属の専用アイガードで必ず目を保護してください。  
身体のトラブルの原因となります。



### 4 設定時間が経過したら

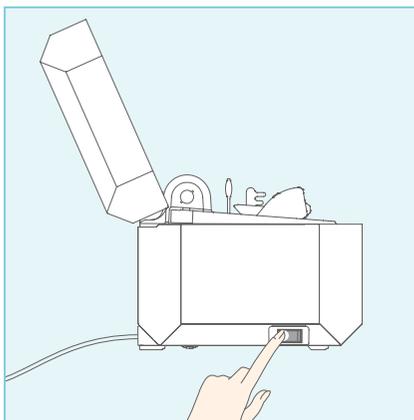
タイマーメロディーが流れたら、「ir-lamp」スイッチを押し、終了させます。

※「ir-lamp」スイッチは、約3分経過すると自動的に切れます。タイマー機能とは連動していません。

#### ⚠ 注意

赤外線の使用後または使用後3分間は本体カバーを閉めないでください。  
故障の原因となります。

## 全ステップが終了したら……



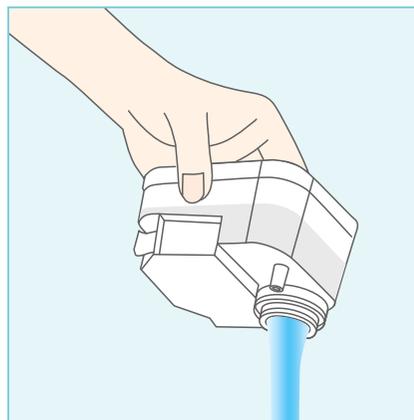
### 1 電源を切る

本体左側面下部の電源スイッチを「O」にして電源を切ります。

#### 〈パワーランプ消灯〉

電源コードの電源プラグを、家庭用電源(AC100V)のコンセントから、電源コネクタを本体背面の電源コネクタ差し込み口から、電源プラグ/コネクタ部分を持って、それぞれ抜いてください。

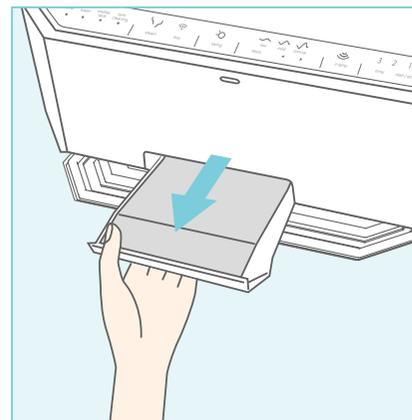
※ライト使用時は消灯してから電源を切ってください。なお、ライトを消し忘れても、電源を切れば消灯します。



### 2 ウォータータンクの水を捨てる

スチームステップ終了後、10分以上経過したら、ウォータータンクの水を捨ててください。

- ① ウォータータンクを取り外す。  
※ウォータータンクを取り外すと、本体内の水が自動で排水されます。排水には15秒以上かかります。
- ② キャップを外し水を捨てる。
- ③ キャップを閉めウォータータンクを本体に取りつける。  
※ウォータータンクの表面や収納部に付いた水滴は、拭き取ってください。



### 3 排水トレイのお湯を捨てる

排水トレイを引き出して、お湯を捨てます。  
※ウォータータンクを取り外すと、本体内の水が自動で排水されます。ウォータータンクを取り外したときは、毎回排水トレイの水を捨ててください。捨てないとあふれます。

※防水プレートに水がこぼれていた場合は、乾いた布などで、拭き取ってください。

#### ⚠ 注意

ウォータータンクの水は清潔を保つためご使用後、毎回捨ててください。水アカの付着や異臭の原因となります。排水トレイのお湯を捨てないと、次回の排水時にお湯があふれ、やけどや家財に損害を与える原因となります。排水トレイのお湯を捨てる時は手にかからないように注意してください。やけどの原因となります。



### 4 本体カバーを閉じる

排水トレイを入れ、本体カバーを閉じてください。

※本体カバーを閉じる際は、本体カバーの両端に手を添えて閉じてください。

## 設定変更

スピーカーの音量を4段階に設定できます。

なお、変更された音量は電源を切っても記憶されます。

※設定前にタイマー・スチーム・テスラー・赤外線スイッチが切れていることを確認してください。

### 対象の音

#### ●ウェルカムメロディー音量

起動をお知らせする音楽。

#### ●タイマーメロディー音量

タイマー設定時間の経過をお知らせする音楽。

#### ●ブザー音量

〈クリック音〉 スイッチを押したときに鳴る音。

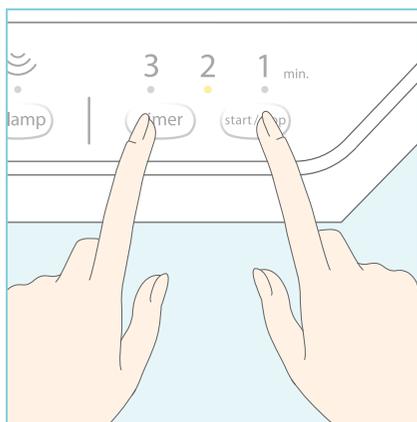
〈エラー音〉 誤った操作をしたときに鳴る音。

### 使用するスイッチ

#### ●「start/stop」スイッチ

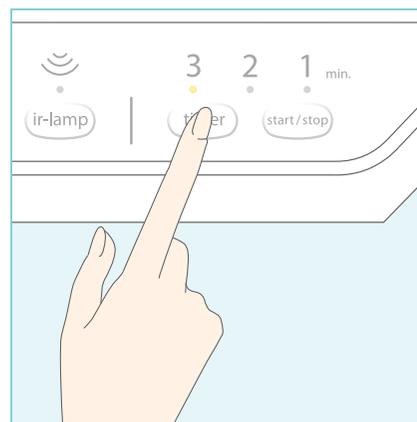
#### ●「timer」スイッチ





## 1 音量設定モードにする

「start/stop」スイッチを押しながら、「timer」スイッチを3秒間長押しするとswingランプが点灯し、タイマーメモディーが流れ、音量設定モードになります。



## 2 お好みの音量を選択する

「timer」スイッチを押して、お好みの音量を選択します。

※「timer」スイッチを押すたびに、min.ランプが2min.→3min.→全消灯→1min.→2min.の順で繰り返されます。

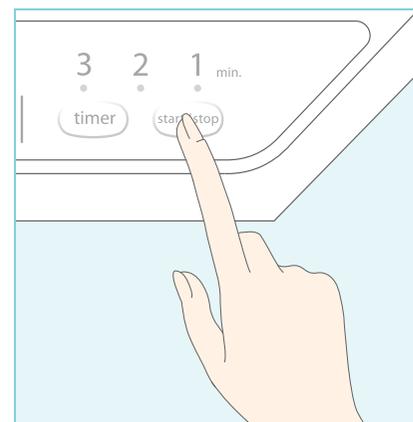
1min.・・・小

2min.・・・中(購入時)

3min.・・・大

全消灯・・・無音(アラーム警告音以外)

※機器の異常を知らせるアラーム警告音の音量は調整できません。



## 3 音量設定モードを終了する

「start/stop」スイッチを押し、音量設定モードを終了させます。

## Question & Answer こんなときは・・・

使用中に「故障かな?」と思ったら、以下の Q&A にしたがってお調べいただき、

解決しない場合は電源プラグをコンセントから抜いて、マシンフリーダイヤル、またはコメント電機 HP「お客様サポート」へ修理をご依頼ください。

### Q 電源が入らない

- A
- 電源プラグまたは電源コネクタは奥まで差し込んでいますか？
  - 電源スイッチは「I」になっていますか？

### Q 「steam」スイッチが入らない 「steam」スイッチが使用中に切れる

- A
- waterランプが点灯していませんか？  
→ウォータータンクに水を入れる [P17]  
→タンク内に水が注水されない [P16]を参照し、浄水カートリッジに水を浸透させてください。
  - water tankランプが点灯していませんか？  
→ウォータータンクを本体にきちんと取りつける [P17]
  - tank cleaningランプが点灯していませんか？  
→タンク洗浄を行う [P32]
  - coverランプが点灯していませんか？  
→本体カバーを使用範囲まで開く [P14-3]
  - 「steam」スイッチを押すと、waterランプとwater tankランプとsteamランプが点滅していますか？  
→スチーマー内部の温度が高くなり、スチームが正常に出ない状態です。しばらく時間をおいてからご使用ください。

### Q 「fine」スイッチが入らない

- A
- 「steam」スイッチは入っていますか？

### Q スチームの出方が変動する

- A
- エアコンなどの風の影響を受けていませんか？  
→本体を移動させる  
※移動させるときは、必ず電源を切ってください。

### Q スチームの色が薄く見えにくいときがある

- A
- ファインスチームはご使用環境(室温・湿度・エアコンの使用など)によって見え方が異なります。

### Q スチーマー使用中本体から音がする

- A
- 水が沸騰する音です。(異常ではありません)

### Q 排水すると本体の下が濡れる

- A
- スチーマー使用後すぐに排水されていませんか？  
→スチーマー使用後、10分以上お湯を冷ましてから排水してください。

### Q 排水ケースから水があふれる

- A
- 前回の使用後、排水トレイのお湯は捨てましたか？  
→排水トレイの容量は排水1回分です。排水後は毎回水を捨ててください。
  - 繰り返しウォータータンクの取り付け、取り外しをしませんでしたか？  
→ウォータータンクを取り外すと、本体内の水が自動で排水されます。ウォータータンクを取り外したときは、必ず排水トレイの水を捨ててください。

### Q 排水したら水が茶色だった

- A
- 初めてご使用になるとき、長期間ご使用がなかったとき、浄水カートリッジを交換したときに茶色の水が出るときがありますが、イオン交換樹脂によるもので、スチームに影響はありません。  
※気になる様でしたら [P33-5] のタンク内部のすすぎを行ってください。

---

**Q 「tesla」スイッチが使用中に切れる**

- A**
- 「tesla」スイッチを入れ約5分たつと自動で切れます。  
(タイマー機能とは連動していません)  
→再度「tesla」スイッチを入れる
  - coverランプが点灯していませんか？  
→本体カバーを使用範囲まで開く [P14-3]

---

**Q ガラス管をお肌に当てても刺激がない**

- A**
- 化粧品などが塗られていない手の甲など素肌部分で、刺激の有無をご確認ください。軽く触れて刺激が感じればご使用いただけます。刺激が感じられない場合は、マシンフリーダイヤル、またはコメット電機HP「お客様サポート」へご連絡ください。
- ※ガラス管の消耗の目安は3年ですが、刺激があれば問題なくご使用いただけます。

---

**Q アラーム警告音が鳴り続き、steam ランプが同時に点滅し続け、すべてのスイッチが機能しなくなったのですが・・・**

- A**
- 本器が異常を感知しています。ただちに使用を中止し、マシンフリーダイヤル、またはコメット電機HP「お客様サポート」へ修理をご依頼ください。

---

**Q 「cleaner」スイッチが入らないのですが・・・**

- A**
- 乾電池が消耗していませんか？  
※乾電池のセット(P16参照)にしたがって乾電池を交換してください。
  - ※乾電池を取り出し、付属のクリーナー電源コードをクリーナーに接続してもご使用になれます。

---

**Q light スイッチを押しても点灯しない**

- A**
- 「light」の文字部分を押していますか？  
マーク部分「」はスイッチではありません。
  - 電源スイッチは「I」になっていますか？

---

**Q スイング稼働時に音が鳴る**

- A**
- スイング稼働時には、動作音がします。  
特に赤外線使用時は動作音が大きく聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

## 本器のお手入れ

各部のお手入れは次の方法で正しく行ってください。

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



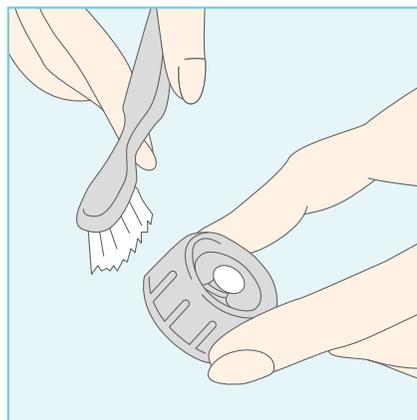
### 本体

本体の汚れや、化粧品などが付着したときは、ぬるま湯を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。

#### ⚠ 注意

アルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使わないでください。

故障や部品の割れ、変色などの原因となります。



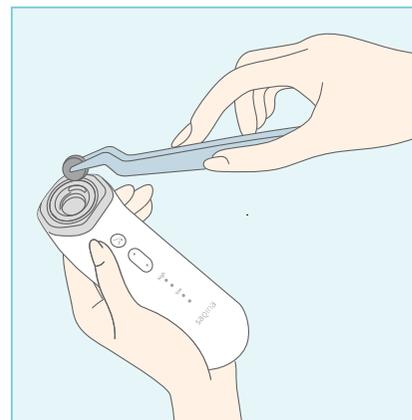
### ウォータータンクのキャップ

キャップ部分に水アカなどの汚れが付着したときは、キャップを取り外し、歯ブラシなどブラシ状の物で汚れを落とし、水で洗い流してください。

#### ⚠ 注意

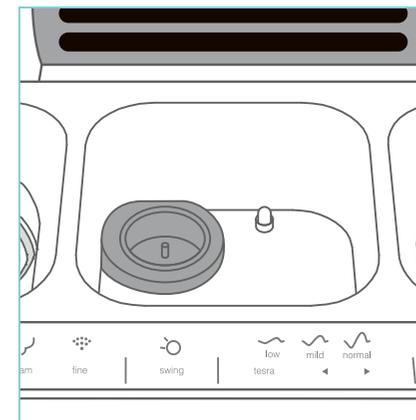
洗剤などは使わないでください。

ウォータータンク、及び本体タンク内部に入ると湯滴など故障の原因となります。



### クリーナー/スポンジ

クリーナー吸引口内部にあるスポンジは、月に1回、ピンセットなどで取り出して洗い、乾いた布などでよく水気を取って元に戻してください。



### 本体側の給水部

給水部に水アカなどの汚れが付着したときは、ぬるま湯を含ませたやわらかい布を使い、軽い力で拭き取ってください。

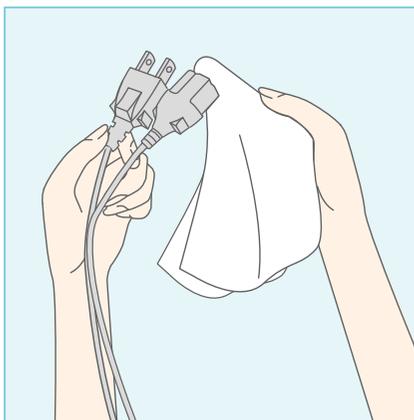
※パッキンは外さないでください。

※汚れがひどくなりますと落とせなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

#### ⚠ 注意

洗剤などは使わないでください。

本体内部に入ると湯滴など故障の原因となります。



## 電源コード (電源プラグ/電源コネクター)

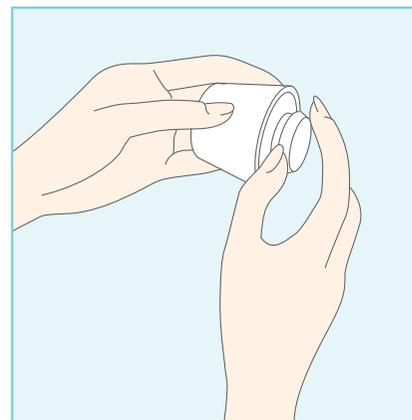
電源プラグと電源コネクターは、月に1回、乾いた布でゴミやほこりを拭き取ってください。

**⚠ 警告**  
湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



## クリーナー/吸引ゴム (アタッチメント)

クリーナー吸引ゴムをご使用後は、毎回クリーナーから取り外し、汚れをやわらかい布やティッシュペーパーで拭き取るか、洗剤を使って洗い流してください。また、アタッチメントは1ヶ月に1回の割合でゴムから取り外し、洗剤を使って汚れを洗い流してください。

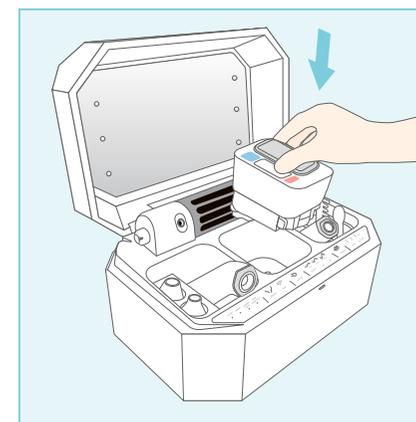
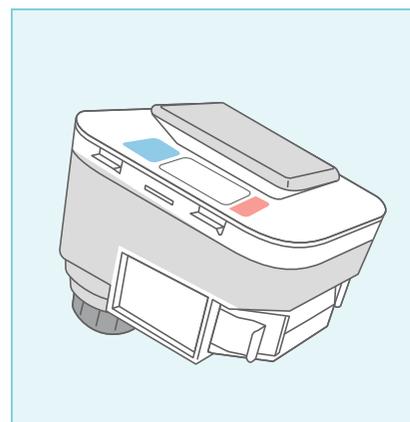
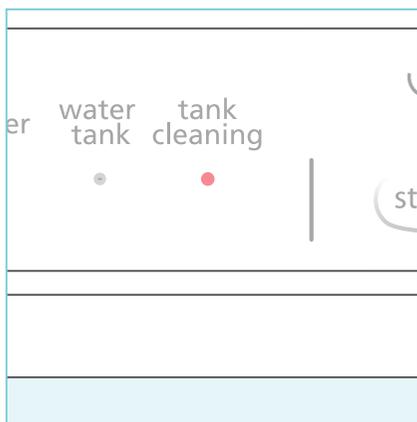


# タンクの洗浄

tank cleaning ランプが点灯したら、本器専用「タンク洗浄キット」で正しく洗浄を行ってください。

タンク洗浄は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

タンク洗浄方法の動画もご覧ください



## 1 tank cleaning ランプ点灯

電源を切ってから、必ず電源プラグをコンセントから抜いてタンク洗浄を行ってください。

約1年のご使用を目安にtank cleaningランプが点灯します。

※tank cleaningランプの点灯中はスチーマーがご使用になれません。

※複数人でのご利用や長期ご利用が無かった場合など、ご使用状況により点灯が早まったり、1年以上かかることもございます。

## 2 タンク洗浄剤を溶かした水をウォータータンクに入れる

コップなどに、約 120ml の水を用意し、タンク洗浄剤を入れて、よくかき混ぜて溶かします。

タンク洗浄剤を溶かした水をウォータータンクに入れます。

※ウォータータンクの表面についた水滴は、拭き取ってください。

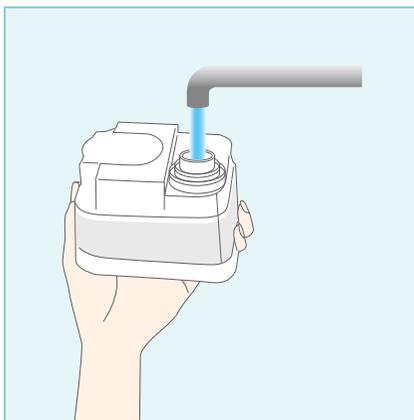
## 3 浄水カートリッジに浸透させる

タンク洗浄剤を溶かした水を浄水カートリッジに浸透させるため、図のようにキャップを下にして水平な場所に約10秒置いてください。

※洗浄剤を溶かした水を、浄水カートリッジに浸透させないとタンク内への注水に時間が掛かったり、注水されない場合があります。必ず行ってください。

## 4 タンクの洗浄

本体にウォータータンクを取りつけ、6時間～10時間程度放置した後、ウォータータンクを取り外し排水します。



## 5 すすぎ

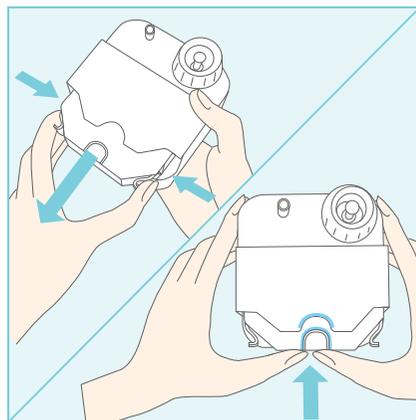
ウォータータンクの8分目まで水を入れ、内部をよくすすぎます。

① P17-2のようにウォータータンクの注水口根元まで水を入れ、本体に取りつけます。

②排水トレイの水を捨て、本体に戻します。

①～②を2、3回繰り返します。

※ウォータータンクを取り外すと、本体内の水が自動で排水されます。ウォータータンクを取り外したときは、毎回排水トレイの水を捨ててください。捨てないとあふれます。



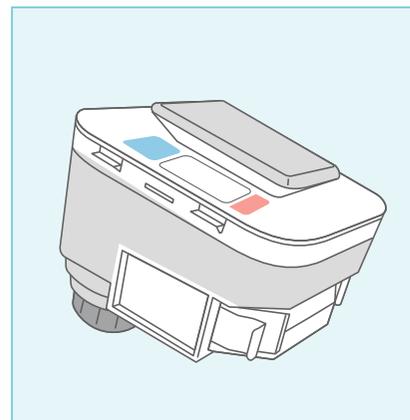
## 6 浄水カートリッジ交換

ウォータータンクの水を捨てた後、使用済みのカートリッジを、図のように引き抜きます。新しいカートリッジを図のようにしっかり押し込みます。

※浄水カートリッジには向きがあります。浄水カートリッジとウォータータンクの「U字」形状を合わせてください。

※浄水カートリッジの固定フックが左右しっかり開いていることを確認してください。

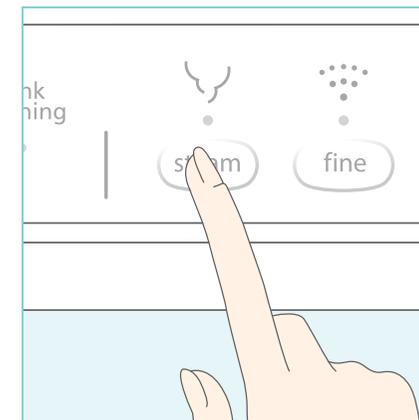
※使用済みの浄水カートリッジは、不燃ゴミとして、お住まいの自治体の指定に従って処理をしてください。



## 7 新しい浄水カートリッジの確認

新しい浄水カートリッジに水を浸透させるためP17-2の図のように水を入れ水平な場所に置き、約10秒そのままにします。併せて、カートリッジ付近より水が漏れていないか、確認してください。

※新しい浄水カートリッジに、水を浸透させないと注水時に時間が掛かったり、注水されない場合があります。



## 8 tank cleaning ランプ点灯解除

電源を入れ、「steam」スイッチを3秒間長押しするとtank cleaningランプの点灯が解除され、スチーマーがご使用できます。

※水質によっては、タンク洗浄後に排水の水が、しばらくの間白く濁る場合があります。蒸発残留物で異常ではありません。

# 保管・アフターサービス

---

## 保管

### 日常の保管

- 幼児の手に触れないように、各部品は所定の場所に正しく収納し、本体カバーを閉じて保管してください。
- 湿気やほこりの多い場所や、直射日光の当たる場所はさけてください。

### 長期の保管

- 長期間（数週間以上）使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、十分に乾燥させて、「日常の保管」の注意事項を守って保管してください。
- クリーナーは、乾電池を取り出して保管してください。

## アフターサービス

- 本器には保証書を添付しております。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より3年間です。保証期間中は保証書の記載内容により、コメット電機株式会社が無償で修理いたします。
- 保証期間経過後、修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理をいたします。その他詳細につきましては保証書をご参照ください。保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについてご不明な点は、マシンフリーダイヤルへご相談ください。

### 点検・修理

- 「長期のご使用」「タンク洗浄を定期的に行っていない」「マシンに異常が認められたとき」など、点検・修理のご相談を受け付けております。  
マシンフリーダイヤルへご連絡いただくか、コメット電機ホームページ「お客様サポート」へご依頼ください。

### 廃棄

- ガラス管を廃棄する際は、破損するおそれがありますので十分注意してください。
- 本器を廃棄される場合には、マシンフリーダイヤルへご相談ください。

# 仕様・販売元・製造元

## 仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50 / 60Hz
消費電力	スチーム (ファイン + スイング) 514.4W
	テスラー (normal) 3.7W
	赤外線 (スイング) 132.4W
	クリーナー 使用電池 単 4 形アルカリ乾電池 (LR03) 2 本
	消費電力 クリーナー電源コード使用時 DC5V 0.5W
	ライト 消費電力 1.4W
外形寸法	収納時 使用時
幅	39cm 39cm
奥行き	26cm 38.7cm
高さ	22.1cm 40.4cm
本体質量	6.6kg

この美顔器は日本国内での使用を前提として、国内の安全基準に基づいて設計・製造されており、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。よって、この美顔器の海外への持ち出しおよび海外でのご使用により生じた事故・損害等に対し、直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

## 販売元

株式会社フヨウサキナ

札幌 〒060-8512 北海道札幌市中央区南1条西12丁目4 扶洋第一ビル

TEL : 011-272-5670 (代)

東京 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目14-1 新宿グリーンタワービル15F

TEL : 03-3348-6588 (代)

大阪 〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波3丁目6-11 なんば池田ビル7F

TEL : 06-4396-1240 (代)

福岡 〒810-0001 福岡市中央区天神2丁目7-21 天神プライム7F

TEL : 092-741-7775 (代)

■ フヨウサキナホームページアドレス <https://saqina.jp>



## 製造元

コメット電機株式会社

本社 〒180-0006 東京都武蔵野市中町2丁目25-6

TEL : 0422-53-2171 (代)

本社サービスセンター (マシンフリーダイヤル) ☎ 0120-2171-00

■ コメット電機ホームページアドレス <https://www.comet-denki.co.jp>



## お問い合わせ窓口一覧

### ■ マシンに関するお問い合わせ 製造元 コメット電機株式会社

マシンの性能や仕様、メンテナンスに関するお問い合わせは

マシン フリーダイヤル ☎ 0120-2171-00

ご利用時間: 月～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日休み

ホームページによる修理受付(携帯電話からのアクセスもできます) <https://www.comet-denki.co.jp>



### ■ スキンケアに関するお問い合わせ 販売元 株式会社フヨウサキナ

お肌の悩みやスキンケア、化粧品の特徴や成分についてなど美容全般に関するお問い合わせは

スキンケア フリーダイヤル ☎ 0120-240-114

ご利用時間: 月～金曜日 9:30～17:00 土曜日 9:30～12:00 日・祝日および第2・3・4土曜日休み

### ■ ご意見やご要望などございましたらサキナお客様相談窓口までお寄せください。

サキナお客様相談窓口 ☎ 0120-11-3973

ご利用時間: 月～金曜日 9:30～17:00 土曜日 9:30～12:00 日・祝日および第2・3・4土曜日休み

ホームページによるお問い合わせ(携帯電話からのアクセスもできます) <https://saqina.jp>

